

Smart Leak Protect であれば、 あの個人情報流出事件も防げました！

金融企業の要望から生まれた強固なセキュリティソフトが、
メガバンク、地銀、信金を情報流出の危機から守ります。

サイバーセキュリティ補償付き 内部情報漏洩対策サービス

スマートリークプロテクト Smart Leak Protect 5

過去最大となる2070万件もの顧客個人情報外部へ流出した教育関連企業の事件では、強固なセキュリティを備えていたはずの顧客情報データベースが、内部関係者のスマートフォンによって簡単に持ち出されていたことが判明し、社会に衝撃を与えました。

金融関連企業の情報システム部門における現場の意見をもとに開発された内部情報漏洩対策サービスSmart Leak Protectは、このような内部からの不正アクセスを監視・制御・記録し、情報漏洩を未然に防ぎます。



Smart Leak Protectの主な機能



各種情報出力操作について監視・制御・記録を行うことで、情報漏洩を防止します。

各操作の監視・制御



さまざまな事態を想定した多機能性

- 近年、金融機関をはじめさまざまな業界で情報漏洩事件が急増中
- 被害額はハッキングやコンピュータウイルスを超え、さらに増加傾向
- 原因は操作ミスや対策不足等の過失から、組織内の故意行為に変化
- 個人情報保護法により、事業者が情報を適切に管理することが義務化

SLPは実際に起きた情報漏洩事件の発生状況を分析し、さまざまな事態を想定した防衛策と対処策を盛り込んでいます。平常時においては業務の進行を妨げず、疑わしい行為の自動検知等の豊富な機能によって、情報漏洩を未然に防ぎます。また定期的なバージョンアップや機能追加により、常に最新の情報セキュリティ体制をお約束します。

実際に起きた情報漏洩の例

- 顧客情報をスマートフォンに転送して持ち帰る
- 退職時の社外不可データの持ち出し
- 派遣社員が顧客名簿を私物USBメモリーにコピー
- インサイダー情報をプリントして持ち帰る
- Webメールを使い社内から極秘情報を送信
- 社内PCでファイル交換ソフトを使用

これらの行為すべてを監視・制御・記録

NTT-ATが長年にわたって培ってきたノウハウで、あなたの会社を情報漏洩クライシスから守ります。

■ NTT-ATが持つノウハウ

追加保守サービス

監視対象とすべき操作は刻々と変化するため、定期的な見直しが重要です。NTT-ATの保守サービスであれば最適な監視ポリシーを選定・ご提案することで導入効果を継続的に享受可能です。

時間外の端末利用

警告発信

アプリケーションの利用制御

管理モニタ

膨大なログから疑惑操作を迅速に絞り込み

有事の際には迅速な調査が必要です。疑わしき操作から情報の出所への追跡を容易にする独自機能で、管理者をサポートします。

操作履歴検索画面

ユーザーの操作の一部始終が、ひと目で分かります。

■ 導入事例

飲料メーカー系子会社 A 社

業種：情報処理支援 他 本社所在地：都内
従業員数：約 150 名 SLP 導入 PC 台数：600 台

情報システム部 担当者様からのご意見

「厳格な情報セキュリティシステムをトップダウンでやるだけでは、現場から『仕事にならない』などの反発も多くなってしまいます。厳密な情報セキュリティの適用をしながら、業務に支障を出さないためには、社員ひとりひとりのセキュリティ意識の向上を含めて如何に導入をスムーズに進めるかが重要であり、そこには人間が関わっていることを十分に認識しておく必要がある。そういった面でもNTT-ATにはノウハウがあったので非常に助かった。」

総合電機メーカー B 社

業種：PC／通信機器等の製造・販売 本社所在地：都内
海外支店数：約 100 支店 SLP 導入 PC 台数：2,500 台

情報セキュリティ部門 担当者からのご意見

「欧州やアフリカなど世界の各地に支店があるが、拠点間をVPNで結び、地域や距離を問わず国内と同等の高いセキュリティが完備できたことは大きなメリット。保守は国内からリモートで一括管理できるため、膨大な数の支店すべてにセキュリティ習熟度の高いスタッフを配置する必要がなくなり、人件費の削減にも大いに役立った。また各国の時差も対応しているため、有事の際のログ追跡やセキュリティ監査レポートの作成が容易な点が嬉しい。」

■ 監視側PCに必要なスペック

対応OS	Microsoft Windows Server 2008 R2 (Enterprise/Standard) x64 SP1 Microsoft Windows Server 2012 (Standard) x64 Microsoft Windows Server 2012 R2 (Standard) x64
対応DB	Microsoft SQL Server 2008 R2 (Enterprise/Standard) x64 SP2, SP3 Microsoft SQL Server 2012 (Enterprise/Standard) x64 SP1, SP2, SP3 Microsoft SQL Server 2014 (Enterprise/Standard) x64, SP1, SP2 Microsoft SQL Server 2016 (Enterprise/Standard) x64
動作条件	Microsoft .NET Framework 4.5 Microsoft Internet Information Service 7.5/8.0/8.5
推奨スペック	CPU：マルチコアプロセッサ 2.5GHz x2 以上
メモリ	4GB以上

■ 監視対象となる端末に必要なスペック

対応OS	Microsoft Windows 10 (Professional/Enterprise) x64 ※1 Microsoft Windows 8.1 (Professional/Enterprise) x64 Microsoft Windows 7 (Professional/Enterprise) x86, x64 SP1
	※1 対応アップデートはThreshold 2 (TH2)及び、Redstone1 (RS1) 対応サービシングモデル：CBB及びLTSB
対応言語	日本語・英語・中国語（簡体、繁体）・韓国語

商品お問い合わせセンター

TEL: 0120-057-601 E-mail: sales@ml.ntt-at.co.jp

お問い合わせ先

<http://www.ntt-at.co.jp/product/slp/>

※ 記載された会社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。
※ 本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。
※ カタログ記載内容 2018年6月現在

NTTアドバンステクノロジー株式会社

セキュリティ事業本部 IPプロダクトビジネスユニット
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー